

一般社団法人ろう者スキー協会アルペンスキーチーム
新型コロナウイルス感染症防止対策ガイドライン

制定 令和2年5月30日

改訂 令和3年1月15日

1. 目的

新型コロナウイルス感染拡大状況に応じた対策を明記・周知し、選手・関係者にて遵守することで、今後の合宿等へ安心して参加できるようにする。

2. アルペンスキーチーム（屋外競技）としての対策方法

（皆さんにお願いしたいこと）

- ・自宅から外出（移動）する時、トレーニング以外は必ずマスクをすること。
- ・リフトやトレーニングの待ち時間、休憩中は、フェイスマスクまたはマスクを着用し、会話を控えること。
- ・体温計は各自持参し、毎朝測定し、メディカルチェック時に体温報告すること。
- ・体調が優れない時（発熱・咳・のどが痛い等）はすぐにトレーナー・スタッフに報告すること。
- ・トレーニング中は熱中症対策のため、マスクの着用は自由とする。
- ・トレーニング会場では、各施設からの指示に従うものとする。または自発的に窓・ドアを全開にしたまま、十分な換気のもとトレーニングを実施すること。
- ・使用した備品は消毒・除菌等を行なった上で、片付けをすること。
- ・普段より積極的に30秒ほどの手洗い・うがいをすること。
- ・合宿、大会の集合前等にPCR検査の要請があった場合は、その時の指示に従うものとする。
なお、検査方法等についてはチームトレーナーから指導の元、行うこと。
- ・その他、チームからの感染対策の指示に従って行動をすること。

（皆さんに気をつけて欲しいこと）

- ・口からの飛沫（せき等）は人に向けないよう避けること。
- ・会話、トレーニング中、食事中はソーシャルディスタンス（2m以上距離、対面にならない）に気をつけること。
- ・トレーニング中の汗はこまめに拭き取り、水分補給も自らのタイミングで積極的にとること。

（コロナウイルス感染が疑われた場合）

- ① 合宿、大会期間前に下記の要件に当てはまる方は不参加とする。
 - ・2週間以内に家族、職場、または学校等にてコロナウイルス感染が発生し、濃厚接触者として疑われる方
 - ・感染者と接触歴のある方で、保健所等から自宅待機要請をされている方
 - ・PCR検査で陽性反応があった方

② 合宿、大会期間中に感染が疑われた場合

- ・発熱や風邪の症状、または身体がだるい方はすぐにトレーナー、スタッフに報告するとともに最寄りの保健所等へ相談をすること

※以降、保健所等の指示に従うこと

- ・期間中にチーム関係者、または利用施設等からコロナ感染が発覚した場合は、すぐに事業を**中止**。また、最寄りの保健所等に届け出を行い、濃厚接触かどうかを判断してもらい、指示に従うこと。

（開催地へ移動中の方はすぐに帰路とする）

③ 合宿、大会期間後に感染が疑われた場合

- ・保健所等から自宅待機要請をされた場合、コロナウイルス感染が発覚した場合は、すぐにトレーナー、スタッフに報告するとともに開催地等への報告を行うこと

（※状況に応じてはトレーナー、スタッフより開催地等へ報告を行う）

3. チームとしての感染症対策の用品（用意済み）

- ・ コモスイ（次亜塩素酸水） 原液 10L

<https://www.samore.co.jp/comosy/>

- ・ マスク 50枚入り箱 多数